令和7年9月22日現在

農林水産省「消費者の部屋」

展示のご案内

令和7年　8月～12月の展示スケジュール

期間	展示名	展　示　内　容	担当課
8月4日 ～ 8月8日	やさい・くだものについて　楽しく知ろう！	実は日本人の野菜・果物の摂取量が少ないことを知っていますか？ 今回はみなさんが日頃どのくらい野菜を食べているか知っていただくために、推定野菜摂取量が測定できる機器を設置します。また、野菜・果物の知識を深める展示も行います。	農産局 園芸作物課
8月12日 ～ 8月15日	（　休　　館　）		
8月18日 ～ 8月22日	食生活や農林水産業に関する取組情報をお届けします！	食料の持続的な供給を確保するためには、消費者、国民の皆さまが、生産などの実態を理解し、日々の購買行動によって、支えていただくことが重要です。 このため、農林水産省では、食育の推進、食文化の保護・継承等を通じて、食料・農業・農村に関する国民の理解を深めるだけでなく、食料の持続的な供給に寄与する「行動変容」につなげるよう、様々な施策間の連携を図りながら、効果的な消費者施策を推進しています。今回は、取組情報の一部をお届けします。	消費・安全局 消費者行政・食育課
8月25日 ～ 8月29日	本の森に出かけよう～森のめぐみと白書の知識、山の仕事～	森林・林業・木材産業について広く興味を持っていただくため、漫画やイラストを中心としたパネルの展示や関連図書の展示、冊子等の配布を行います。また、令和6年度の森林・林業白書の内容をパネルで紹介します。	林野庁 林政部 企画課 林野図書資料館
9月1日 ～ 9月5日	水際を守り畜産を支える！～動植物検疫探知犬のお仕事～	全国の国際空港などで働く動植物検疫探知犬。実は消費者のみなさんの生活にも関係する大きな任務を背負っています！ 動植物検疫探知犬が何のために働いているのか、どんな毎日を送っているのか、また水際検疫の重要性について、パネル展示や簡単な体験等、ご家族で楽しめる内容で分かりやすく紹介します。海外旅行など渡航の機会がある方にも役立つ情報をお届けします！	消費・安全局 動物衛生課（動物検疫所）
9月8日 ～ 9月12日	「見取り図」が名誉隊長を務める「紀州林業広め隊」活動報告！ 令和8年度和歌山県開催「第49回全国育樹祭」展示！	令和7年夏、人気芸人「見取り図」のお二人が、名誉隊長を務める「紀州林業広め隊」が結成されました。吉本興業(株)の芸人が、紀州林業の魅力やきのくにフォレスターの生の声を発信する動画や記録を展示します！ また、令和8年秋に和歌山県で初めて開催される「第49回全国育樹祭」、及び、全国育樹祭の開催1年前プレイベントとして令和7年11月29日に開催される、「国民参加の森林づくりシンポジウム」を紹介します。	和歌山県
9月16日 ～ 9月19日	「ガムの楽しさと噛むことの大切さを考える！」 ～チューインガムでリラックス！！噛むことの大切さを考えよう～	現代の食生活では、「噛む」機会が減ってきています。しかし、「噛むこと」にはたくさんの良い効果があります。 ガムを通じて「噛むこと」の大切さをお伝えすると共に、ポイ捨て防止などガムを噛むときのマナーの周知を行います。 チューインガムの週では、日本チューインガム協会会員各社のチューインガムを展示し、チューインガムの機能・効用・製造工程、ガムのポイ捨て防止とマナーをパネルで紹介します。	新事業・食品産業部 食品製造課
9月22日 ～ 9月26日	べんりとおいしいのその先へ 冷凍食品	10月は「冷凍食品月間」、10月18日は「冷凍食品の日」です！ 日本の冷凍食品はその誕生以来、1世紀にわたって進化を続けており、いまやあらゆる食シーンで欠かせないものとなりました。 今年も消費者の皆さんに向け、冷凍食品の歴史や優れた特性、家庭での保存・調理方法などについて、パネル展示、DVD等を用いてお伝えします。益々進化する冷凍食品の品質やおいしさについて紹介します。	新事業・食品産業部 食品製造課
9月29日 ～ 10月3日	和牛といえば、鹿児島県産。～10月18,19日に東京食肉市場まつり2025が開催されます！～	鹿児島県は和牛の飼養頭数が全国で最も多く、日本で有数の畜産地帯です。また、令和4年に開催された全国和牛能力共進会では、9部門中6部門で首席を獲得しており、品質においても高い評価をいただいています。 さて、10月18,19日に開催される東京食肉市場まつり2025において「鹿児島黒牛」が推奨銘柄牛に選ばれました。まつりに先駆けて、鹿児島黒牛をはじめとする鹿児島県産和牛や特産品、観光の魅力をポスター展示等で紹介いたします。	鹿児島県
10月6日 ～ 10月10日	毎月3日から7日は「さかなの日」もっと さかなを食べよう！	水産庁では、毎月3日から7日までを「さかなの日」に制定し、官民協働で水産物の消費拡大に向けた取組を行っています。 本展示では、「さかなの日」の賛同メンバーである漁業者と企業の連携した取組を紹介するとともに、関連商品の試供品の配布を行います。また、全国規模の魚食普及イベントであるFish-1グランプリ（11月30日開催）、資源管理や環境配慮への取組を証明する水産エコラベルについても紹介します。 10月9日には、輪島の海女3名が来場し、能登半島地震からの復興に向けた取組について報告会を行います。	水産庁 漁政部 加工流通課
10月14日 ～ 10月17日	見て！ふれて！味わって！森からの恵み「特用林産物」について知ろう	10月15日は「きのこの日」です。きのこ類をはじめ、木炭、竹、漆等の特用林産物は食品、エネルギー、日用品など様々な形で私たちの生活を豊かにしている身近な森林の恵みです。展示では代表的な特用林産物であるきのこや木炭、竹製品、漆器等について、実物やパネルを用いて紹介します。	林野庁 林政部 経営課 特用林産対策室

令和7年9月18日現在

農林水産省「消費者の部屋」　展示のご案内

令和7年　8月～12月の展示スケジュール

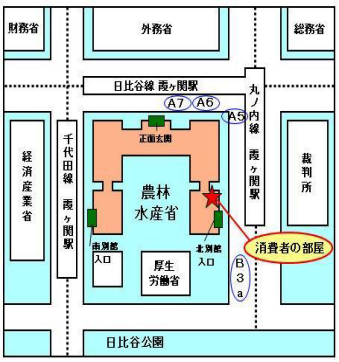
期間	展示名	展　示　内　容	担当課
10月20日 ～ 10月24日	さつまいも・じゃがいもの週　～おいもの魅力～	さつまいも・じゃがいもは、家庭やレストランで調理する青果用だけではなく、工場でポテトチップスやポテトサラダなどに加工する加工用、焼酎の原料となるアルコール用、でん粉の原料用など様々な用途に利用され、それぞれの用途に合った多くの品種が作られています。 本展示では、まだ市場に回っていないような新しい品種やいもでん粉から作られる製品などをご紹介します。	農産局 地域作物課
10月27日 ～ 10月31日	木材利用促進月間　～木づかい運動でウッド・チェンジ！～	10月は「木材利用促進月間」です。国産の木材を使うことは、私たちの生活に潤いを生むだけでなく、「伐って、使って、植えて、育てる」というサイクルを通じて、健全な森林の維持や地球環境に貢献することにもつながります。来場者に木を使うことの素晴らしさを知っていただき、国民運動として「木づかい運動」を盛り上げてもらうよう、本展示では、木の良さや木材利用の意義に関するパネル展示や、暮らしの中のウッド・チェンジにつながる木製品等を多数ご紹介する予定です。	林野庁 林政部 木材利用課
11月4日 ～ 11月7日	和の空間へようこそ ～茶・畳・生糸・生薬・盆栽の世界～	日本の伝統的な工芸作物である、茶、いぐさ、繭、生糸、薬用作物や、和を象徴する盆栽等の素晴らしさを皆様にお伝えし、理解をより一層深めていただくため、 当展示では、品目ごとの原料作物や製品、パネル等を用いて、製品になる流れ等をご紹介します。また、展示に合わせて、和に関する農産物や工芸品を、生協を通じて販売する予定です。なお、期間中の1日間は着物の日と併せて実施するため、着物の職員が対応します（未定）。	農産局 果樹・茶グループ
11月10日 ～ 11月14日	（仮題）選んで安心！～JASマークは信頼の証～	JASマークの意義を知るとともに、JASの広がりを新たに発見することで、JASマークへの信頼感を高めます。当展示では、実物の展示等により分かりやすく解説します。	新事業・食料産業部 食品製造課 基準認証室
11月17日 ～ 11月21日	動物用医薬品のひみつ	ペットや家畜の健康を守る動物用医薬品の品質や安全性を確保する仕組みを知っていますか？ 今回は、動物用医薬品の審査を行っている動物医薬品検査所や動物用医薬品にまつわる情報をご紹介します。	消費・安全局 畜水産安全管理課
11月25日 ～ 11月28日	11月29日はノウフクの日～「農業」と「福祉」がつながって日本を元気に！～	「農福連携」は、農林水産業を通じて誰もが活躍できる社会を目指す取組です。11月29日は「ノウフクの日」！併せて企画展示を行います。 ・「ノウフク・アワード2024」優秀賞受賞地域のパネル展示 ・全国の取組の紹介 ・ノウフクJAS取得や農福連携の取り組みによって生産された商品の展示 ・農福連携に関する動画の放映 ※併せて北館玄関で農福連携商品を販売予定です	農村振興局 都市農村交流課 農福連携推進室
12月1日 ～ 12月5日	（仮題）バイオテクノロジーで何ができる？～農林水産分野の研究成果～	様々な品種改良技術、特に最先端の育種技術に対する理解を深めてもらうため、その技術や歴史を解説するとともに、それらから作出された農林水産物の展示等を実施。	農林水産技術事務局 研究企画課 イノベーション戦略室
12月8日 ～ 12月12日	本の森に出かけよう～みぢかな樹木には魅力がいっぱい～	森林・林業・木材産業について広く興味を持っていただくため、漫画やイラストを中心としたパネルの展示、関連する図書資料やリーフアートの展示、冊子等の配布を行います。また、「ネイチャージャーナル」等の自然をより身近に感じていただけるようなワークショップを行う予定です。	林野庁 林政部 企画課 林野図書資料館
12月15日 ～ 12月19日	（仮題）レク森を楽しもう！	林野庁では、皆さまに広く森林に親しんでいただくため、国有林の中でも優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツなどに適した森林を「レクリエーションの森（レク森）」として選定し、多くの方にご利用いただいています。 　今回の展示では、そんな「レクリエーションの森」や、様々な森林レクリエーションの楽しみ方などをご紹介します。	林野庁 国有林野部 経営企画課 国有林野総合利用推進室
12月22日 ～ 12月25日	食生活や農林水産業に関する注目情報等をピックアップしてお届けします。		消費・安全局 消費者行政・食育課 消費者の部屋

※この展示スケジュールは、予告なく追加・変更されることがあります。

（1）入場無料です。
（2）展示は、期間中の月曜日から金曜日まで行っています。ただし、祝祭日、年末年始等は休館いたします。
（3）開室時間は、10時から17時までです。ただし、展示初日は12時から17時、展示最終日は10時から13時です。

詳しくは、消費者の部屋にお問い合わせください。TEL:03－3591－6529

農林水産省本省「消費者の部屋」のご案内

「消費者の部屋」は、農林水産省が消費者の皆さまとコミュニケーションを深めるために、農林水産行政や食生活などについての情報提供を行っています。これからもよりよい消費者行政を目指して参りますので、どうぞお気軽にご利用ください。

【連絡先】
住所：〒100－8950　東京都千代田区霞が関1－2－1
電話：03－3591－6529（一般相談）
　　03－5512－1115　（子ども相談）
ホームページ：http://www.maff.go.jp/j/heya/
開室時間：月～金曜日の10時～17時（祝日・年末年始を除く。）
（ただし、展示の初日は12時から、最終日は13時まで）